

碎星の兵器廠

ネクロン諸王朝の宝物殿——より正確には兵器廠——は、驚くほど多種多様な機械仕掛けの至宝を所蔵している。機動戦を好むネクロン貴族であれば、奇怪なる原理とエネルギーとで駆動する反重力航行の戦闘艇や巨大な歩行兵器、超音速の攻撃機などを選び出し、もって敵の側面を突き、蹂躪し、戦場から一掃する。圧倒的な重装歩兵の波で矮小な敵を殲滅するのであれば、ゴーストアークを敵陣に寄せ、骸のごときネクロン・ウォリアーの密集兵团を戦場に際限なく吐き出させる。その他の形態の従属兵器群や殺戮機械群もまた、その役割を果たすべく戦列に加わり、虚空を灼く憤怒を解き放つ。敵が為す術もなく瓦解してゆくのは必然であり、不可避である。王朝の兵士たちは重力制御によって飛来する無数の輸送機で戦場に運ばれ、あるいは導かれ、逃げ惑う敵に殺到して無慈悲に刈り取ってゆくのだ。

デタッチメント・ルール

容赦なき猛攻

ネクロンは恐るべき戦闘兵器の数々を有している。それが一斉に投入された暁には、戦場は圧倒的な破壊力に蹂躪される。それによって太古の王朝はかつての支配領域を奪還し、愚かにもそこを冒した者どもは微塵に破壊され、一掃されることとなるであろう。

自軍側ネクロン・兵が、1個以上の作戦目標マーカーの確保範囲内にいるユニットを対象に攻撃した場合、ヒットロールに+1の修正を受ける。加えて、自軍側ネクロン・ビーグルおよびネクロン・騎乗・兵（巨大兵器を除く）が装備する射撃武器は【アサルト】アビリティを得る。



強化

大きいなる威儀（オーラ）.....30PT

ネクロンの君主が広大なる武器庫から恐るべき戦力の投入を宣言する時、従者たちは来たるべき戦いの重要性を否応なく認識することとなる。もしも従者たちが王朝の誇る超兵器の威力に恥じぬ戦いができぬようであれば、敵に対する君主の憤怒は、従者たちにも向けられることであろう。

オーヴァーロードまたはカタコーム・コマンドバージ・兵のみ選択できる。味方ネクロン・ユニット（巨大兵器を除く）が装備者の6mv以内にいる間、そのユニットに属する兵が行なう攻撃は、ヒットロールの出目1とウーンズロールの出目1をすべてリロールする。

小型透視装置.....15PT

まるで生き血を啜り取るかのように、王朝の兵器群からデータを吸収するこの装置は、敵の所在や動向を複数の次元座標から捕捉する。この装置に捕捉された敵は、もはやいがなる場所に隠れることも不可能となる。

ネクロン・兵のみ選択できる。装備者が属するユニット内の兵が装備している射撃武器は【遮蔽無効】アビリティを得る。

厳格なる指揮官.....10PT

このネクロン貴族は電撃戦の名手であり、機甲部隊を精密かつ自在に操って敵を翻弄する。

ネクロン・兵のみ選択できる。自軍側移動フェイズ中、装備者の6mv以内にいる味方ネクロン・ビーグルまたはネクロン・騎乗・ユニット（巨大兵器を除く）を1個選択する。次の自軍側指揮フェイズ開始時まで、選択されたユニットは退却したターンでも射撃を宣言できる。

時間流抑制フィールド.....25PT

この装置を起動すると、王朝の兵器は拡時界という特殊な力場で包み込まれる。この兵器を狙って敵が放つ砲火は、あっけなくその威力を減じられる。

ネクロン・兵のみ選択できる。自軍側指揮フェイズ中、装備者の6mv以内にいる味方ネクロン・ビーグルまたはネクロン・騎乗・ユニット（巨大兵器を除く）を1個選択する。次の自軍側指揮フェイズ開始時まで、そのユニット内の兵に対する攻撃は、【ダメージ量】に-1の修正を受ける。

無慈悲なる奪還

碎星の兵器廠 - 戰闘戦術

ネクロンは、断固たる決意の下、かつて支配し所有していたあらゆるものを再び手中に取めようとしている。それを阻む一切の障害は、躊躇なく破壊されるのだ。

タイミング：自軍側射撃フェイズ中または任意の白兵戦フェイズ中。

対象：このフェイズ中、まだ射撃も白兵戦も宣言していない自軍側ネクロン・ユニット（巨大兵器・ユニットを除く）1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、その自軍側ユニット内の兵が攻撃を行なう際、攻撃対象が1個以上の作戦目標マーカーの確保範囲内にいるならば、その攻撃はウーンズロールに+1の修正を受ける。

不滅の形代

碎星の兵器廠 - 戰闘戦術

生体金属で製造され、クリプテックの誇る謎めいたテクノロジーの恩恵によってさらなる防御能力を手にしたネクロンの戦闘兵器は、標準的な武器ではほぼ破壊不能といえよう。

タイミング：敵軍側射撃フェイズ中または任意の白兵戦フェイズ中、敵ユニットが攻撃対象を選択した直後。

対象：その攻撃側ユニットの攻撃の対象として1回以上選択されている自軍側ネクロン・ビーグルまたはネクロン・騎乗・ユニット（巨大兵器を除く）1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、その自軍側ユニットに対して攻撃が行なわれる際、その攻撃の【攻撃力】が選択された自軍側ユニットの【耐久力】を上回る場合、その攻撃のウーンズロールは-1の修正を受ける。

時空移遷

碎星の兵器廠 - 戰略的機動

ネクロン貴族の兵器に施された時間歪曲テクノロジーは、戦場における超高速移動を可能にする。

タイミング：自軍側移動フェイズ中。

対象：このフェイズ中、まだ移動を宣言していない自軍側ネクロン・ビーグルまたはネクロン・騎乗・ユニット（巨大兵器を除く）1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、その自軍側ユニットが全力移動を行なう際、全力移動ロールを行なわない。代わりに、ユニット内の兵は【移動力】に+6mvの修正を受ける。

超次元トンネル

碎星の兵器廠 - 戰略的機動

位相転移テクノロジーの使用によって、ネクロンの戦闘兵器は異次元の狭間に滑り込み、物質空間に纏めな影だけを投影しつつ非物質化して移動することができる。

タイミング：自軍側移動フェイズ中。

対象：自軍側ネクロン・ビーグルまたはネクロン・騎乗・ユニット（巨大兵器を除く）1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、選択された自軍側ユニットに属する兵は、兵および特殊地形を水平方向に通り抜けて移動することができる。

終わりなき服従

碎星の兵器廠 - 戰略的機動

劣等種族の不浄なる奴隸が王朝の榮えある領土を冒した時、ネクロンの倒れし兵士たちは再び立ち上がり、そうした侵入者どもを一掃する。

タイミング：白兵戦フェイズ終了時。

対象：自軍側が確保している1個以上の作戦目標マーカーの確保範囲内にいる自軍側ネクロン・ユニット（巨大兵器を除く）1個。

効果：対象の自軍側ユニットは機体再生プロトコルを発動する。

即応態勢

碎星の兵器廠 - 戰略的機動

ネクロンの兵士たち、操縦士たちの潜在意識内にはサブルーチンが埋め込まれている。この措置のおかげで、彼らは即時の反応で照準内に標的を捕捉し、襲い来る砲火を回避し、敵に接近するために移動することができる。

タイミング：敵軍側射撃フェイズ中、敵ユニットが射撃を行なった直後。

対象：その攻撃側ユニットの攻撃の対象として1回以上選択されている自軍側ネクロン・ユニット（巨大兵器を除く）1個。

効果：その自軍側ユニットは最大D6mvまでの通常移動を行なうことができる。この自軍側ユニットが騎乗またはビーグル・ユニットであれば、代わりに最大6mvまでの通常移動を行なうことができる。